

春



4月15日 朝の気温が氷点下となりました。霜が降り1歳のクロマツは寒そうに肩を寄せ合っているように見えます



5月24日 宮城県にお住まいの方を中心に350名が参加して行われた『植樹祭』。苗の植え方を聞く表情も真剣そのものです



4月4日 名取市海岸林再生の会のみなさんが2016年に植樹するクロマツの種を時くコンテナに土を詰めています。こうしてみなが集まり、話しながらの作業は心が和むひと時です

夏



8月30日 植栽現場でツルに取り囲まれてしまったクロマツ。クロマツ劣勢です。でも大丈夫！ボランティアさんが救出してくれます。クロマツの根元には施肥をしているので、雑草たちも栄養をもらい生い茂るのでしょう



8月30日 水みち作り作業中です。植栽地の土は植物の育ちやすい土ばかりとは限りません。とても水はけの悪い場所もあり、根腐れを起こさないよう排水路を作らなければなりません



6月6日 宮城中央森林組合のプロの林業マンにすべてのクロマツの根元に施肥をしていただきました。苗木の周りに穴を掘り肥料を入れ、次の苗に移動の繰り返し。1日600本の施肥=600回のスクワットです。どの作業も楽ではありません

秋



11月15日 多くの手をかけても、厳しい環境に耐えられず枯れてしまうクロマツもあります。なぜ枯れたのか、枯れたクロマツからも学ぶことはたくさんあります



10月18日 取っても取っても生えてくる草。今年度は約1500人のボランティアが活躍しました。作業して下さったボランティアのみなさんには本当に感謝しています



10月10日 名取市海岸林再生の会の方がコンテナ苗の除草作業中です。苗まで抜いてしまうことのないよう、小さなヘラを使用。神経を使う作業です

冬



2月5日 海岸林の現場は雪深い場所ではありませんが、ひと冬に数回、雪に覆われます。雪に負けないで大きくなれ！春はもうすぐ！



1月24日 強風でクロマツがあおられ、根元に穴が開いてしまいました。その度に根元の土を踏んでもまたこのような状態に。それでも成長しようとするクロマツ。がんばれ!!

プロジェクト担当者より



昨年は現場ボランティアに毎回参加。暑さ寒さを体験し、クロマツと大変さを共有。ぜひ皆さんもクロマツたちに会いに来てください！

このプロジェクトは、とても多くの方々のあたたかい気持ちのつながりで成り立っていることを実感しています。ご支援ありがとうございます



昨年9月より担当となりました。皆さま、よろしくお願いいたします



鈴木



吉田

この4年間、皆さまの後押しのおかげで、地元の方たちと共に頑張ることができました。心から御礼申し上げます